



▲走り終えたあとにはとろろラーメンが振る舞われた。



▲参加選手に伴走し、激励するゲストランナーの橋本康子選手。「子ども達が大好きで参加しました。ほぼ全員が完走したことに感心しました。来年もすばらしい大会になることを期待しています」と話していました。

## 第2回もとみやロードレース大会 雨だけど 楽しく走ろう!! もとみや路



▲「母と子」の部に参加したランナーのみなさん

第2回もとみやロードレース大会は、6月29日、しらさわグリーンパークサッカー場をスタート・ゴールに、一般道を走るコースで開催されました。大会は、父、母と子の部から一般フリーまで18の部で630人が健脚を競い合いました。当日は雨が降るあいにくの天気でしたが、ゲストランナーの橋本康子選手の参加もあり大会を盛り上げていただきました。

各部門の第1位の選手と3位までに入賞された市内の参加者をご紹介します。

### 第1部 一般フリー 10.0km

①善方 英樹 (郡山市) ②遠藤 隆 (本宮市)

### 第2部 (高校男子 10.0km)

①小椋建大朗 (本宮市：安達高校)

### 第3部 (男子40歳以上 5.0km)

①茂木 善勝 (福島市)

### 第4部 中学男子 5.0km

①志賀 大輝 (伊達市)

### 第5部 女子 (高校生以上) 3.0km

①東城 遥子 (郡山市) ②佐藤美弥子 (本宮市)

### 第6部 中学女子 3.0km

①長井 彩香 (本宮駅伝チーム)

### 第7部 小学男子6年 2.0km

①五十嵐拓也 (会津若松市)

### 第8部 小学女子6年 2.0km

①星見 真衣 (南相馬市) ②倉本 胡桃 (白沢ミニバスケットボールスポーツ少年団)

### 第9部 小学男子5年 2.0km

①篠木 琢宏 (会津若松市)

### 第10部 小学女子5年 2.0km

①渡辺真理子 (白沢ミニバスケットボールスポーツ少年団)

### 第11部 小学男子4年 2.0km

①岩井 翔吾 (鏡石町) ③細貝 蒼輝 (本宮まゆみ小学校)

### 第12部 小学女子4年 2.0km

①岩井 海音 (三春町) ③長井 結香 (五百川小学校)

### 第13部 小学男子3年 2.0km

①近東 賢 (五百川小学校) ③日下部直哉 (本宮まゆみ小学校)

### 第14部 小学女子3年 2.0km

①佐久間史穂 (五百川小学校)

### 第15部 小学男子2年 2.0km

①遠藤 飛翔 (西郷村)

### 第16部 小学女子2年 2.0km

①濱名 舞 (南相馬市)

### 第17部 父と子 (小学1年生以下男女) 1.1km

①小林 実・拓夢 (郡山市)

### 第18部 母と子 (小学1年生以下男女) 1.1km

①福尾一恵・知優 (いわき市)



橋本選手の声援を受け走るランナー

## 頑張る市民のみなさまを応援 基金の活用状況報告

地域づくりにがんばっている団体へ、3つの基金を活用し支援する団体名と交付決定額を下記のとおりお知らせします。

### ●子ども基金助成金

- ①育児クラブ木曜うさぎコース (78,200円)
- ②岩根育児クラブ (130,698円)

### ●農業振興事業支援交付金

- ①(株)福舞里 (500,000円)

### ◆本宮市行政改革推進委員 (平成20年7月16日現在)

| 役職名 | 氏名     | 地区 |
|-----|--------|----|
| 会長  | 岡部 弘   | 糠沢 |
| 副会長 | 伊豆 伸一  | 本宮 |
| 委員  | 石川 義弘  | 白岩 |
| 委員  | 小林 由典  | 本宮 |
| 委員  | 小三 瓶和彦 | 長屋 |
| 委員  | 鈴木 清一  | 荒井 |
| 委員  | 野尻 進一  | 本宮 |
| 委員  | 本田 恵美子 | 本宮 |
| 委員  | 増子 政子  | 関下 |
| 委員  | 渡辺 淑子  | 和田 |



中野副市長から諮問を受ける岡部会長 (左手前)

本宮市の行政改革について審議いただくため、市民の代表者で構成される「本宮市行政改革推進委員会」が、6月4日に中央公民館で開かれました。はじめに、中野副市長から推進委員に辞令が交付され、会長に岡部弘さん(糠沢)、副会長に伊豆伸一さん(本宮)が選任されました。

委員会は、本宮市の行政改革の取り組み状況について事務局から説明を受けました。第2回委員会は、7月16日に市役所内で開かれ、行政改革の取組状況について活発な意見が交換されました。

◆問い合わせ先  
政策推進課 行政改革係  
(☎内線223)

# 「本宮市行政改革推進委員会」を開催

## シリーズ

### 「未来に輝くまちづくり」(1)

本宮市長 佐藤嘉重



今月号から、市政の動きや日頃私が考えていることなどを市民の皆様にお伝えするため、このコーナーを設けました。どうぞご覧いただきませうようお願いいたします。

今回は本市の基幹産業である農業について、その取り組みの一端をお話いたします。

本市には、おいしい米や野菜、そして自慢できる特産品がたくさんあります。農産物の販路を拡大し、消費していただくためには、「もとみやの味」を知ってもらうことが一番です。このため、私は都内において、積極的なPR・販売活動を行っています。

また、地元食材を活かした様々な郷土料理や家庭の味は自慢できるものであり、「食」を通じた「元気なまち」づくりが出来ないか、いろいろと想いを巡らせております。

食料自給率が4割に満たないわが国において、地産地消を推進し、食の安全・安心を確保していくことが重要です。地元農産物の生産から消費まで、農業・商業・工業が関わりを持つことにより、まち中にその経済効果が波及し、活気に包まれることを期待しています。

今秋、新たな試みとして「食のイベント」自給自足パーティー」の開催を予定しています。地元食材によるもとみやの味をご賞味いただき、人々の出会いと交流、そして何よりも、楽しい時間を過ごしていただきたいと思っています。

このような取り組みを継続して実施することにより「もとみや食ブランド」を確立し、全国に向けて発信していきたいと考えています。